

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方税務行政のDX等関係)

○登録者情報

柏木 恵（かしわぎ めぐみ）

所在地 東京都

組織名・所属 役職

一般財団法人キャノングローバル戦略研究所 研究主幹



略歴

博士（経済学）（中央大学）。

大林組、富士通総研を経て、2009 年よりキャノングローバル戦略研究所。現在に至る。

○主な取組内容・実績

- ・ 2001 年 柏市で、日本で初めて、地方税務業務のコストを可視化。
- ・ 2003 年～2008 年 茨城県、埼玉県、千葉県、京都府の税務システム再構築に携わる。
- ・ 2005 年 堺市で日本初の民間委託の市税コールセンター導入支援。5 か月で 3 億円徴収。
- ・ 2006 年 市場化テスト提案および財務大臣との懇話会（当時谷垣財務大臣）を経て、クレジットカード納付を実現。
- ・ 2006 年 堺市で、徴収一元化を支援。
- ・ 2006 年 堺市で、納税者データの属性分析（プロファイリング）支援。
- ・ 2007 年 神奈川県 of 自動車税コールセンター導入に携わる。
- ・ 2013 年 OECD Tax Dialogue で、日本の地方税について講演。
- ・ 2015 年 預金の調査・差押の電子化を執筆し、2016 年に地銀協で講演。
- ・ 2019-2022 年 横浜市の税務システム再構築プロジェクトのアドバイザー。
- ・ 2023 年 第 211 回国会 参議院 行政監視委員会（第 2 回）で、参考人として、地方税について意見陳述。
- ・ 2023-2024 年 埼玉県の税務システム再構築の調達の委員長

東京都、青森県、宮城県、千葉県、埼玉県、神奈川県、新潟県、富山県、長野県、岡山県、福岡県、大分県、全国市長会などで、地方税について講演。

○その他

【資格】

税理士、建設業経理士 1 級

米国 PMI プロジェクト・マネジメント・プロフェッショナル

【単著】

『図解よくわかる地方税のしくみ 第 1 次改訂版』（学陽書房）2020 年 2 月

『英国の国営医療改革 ブレア＝ブラウン政権の福祉国家再編政策』（日本評論社）2014 年 12 月 20 日

『自治体のクレジット収納』（学陽書房）2007 年 11 月 16 日

【共著・分担執筆】

『人口半減ショック』（日本経済新聞出版）第 8 章「持続可能な地域社会の行政サービスを実現する地方自律型道州制」

『行政管理会計の基礎と実践』（同文館出版）第 6 章「町田市における自治体ベンチマーキング」と第 7 章「（独）統計センターにおける管理会計実践」

『図解よくわかる自治体公会計のしくみ』（学陽書房）

『テキストブック地方財政』（創成社）第 4 章「地方制度の経費と収支」と第 10 章「公共事業と地域活性化」

【主な雑誌への投稿】

「地方税のデジタル化の現状と今後の課題」『地方税』2023 年 8 月号

「特別巻頭言 人生 100 年時代の働き方と個人事業税」『月刊税』2022 年 10 月号

「巻頭言 新しいライフスタイルと地方税のあり方」『月刊税』2022 年 9 月号

「企業版ふるさと納税の拡充と新たな取り組み」『月刊税』2020 年 9 月号

「災害税務を考える 一被災・応援自治体の税務の対応と継続性一」『月刊税』2020 年 1 月号

「外国人住民増加による個人住民税の課題」『月刊税』2019 年 12 月号

「AI-OCR・RPA の活用の現状と課題」『月刊税』2019 年 9 月号

「デジタル革新時代の地方税務の効率化ーRPA や AI を活用してー」『月刊税』2019 年 1 月号

「災害税務の在り方と災害時の自治体職員の対応」『月刊税』2018 年 12 月号

「所有者不明土地等の現状と固定資産税徴収の課題」『月刊税』2018 年 3 月号

「預金の差押・調査の電子化～滞納整理の飛躍的進展に向けて」『月刊税』2015 年 6 月号